

令和4年度 学校生活相談センターの相談状況について(1月末現在)

心の支援課

◆件数・回数の同期比較◆

	前年度	→	本年度	(32件 減)
	R3年度1月末		R4年度1月末	
相談件数	681件	→	649件	(32件 減)
延べ回数	1068回	→	1062回	(6回 減)

1 相談の形態

区分	相談件数	割合	延べ回数	割合	
電話	平日昼間	260	40.1%	387	36.5%
	夜間・休日	266	41.0%	490	46.1%
文書 (メール・FAX・手紙)	121	18.6%	182	17.1%	
来所	2	0.3%	3	0.3%	
計	649	100.0%	1062	100.0%	

2 相談対象者の性別

区分	相談件数	割合	延べ回数	割合
男	221	34.0%	454	42.8%
女	305	47.0%	440	41.4%
不明	123	19.0%	168	15.8%
計	649	100.0%	1062	100.0%

3 相談者の内訳

区分	相談件数	割合	延べ回数	割合
子ども	237	36.5%	388	36.5%
本人	232	35.7%	383	36.0%
本人以外の子ども	5	0.8%	5	0.5%
大人	384	59.2%	638	60.1%
父	65	10.0%	152	14.3%
母	246	37.9%	376	35.4%
祖父	1	0.2%	1	0.1%
祖母	13	2.0%	22	2.1%
その他の大人	59	9.1%	87	8.2%
不明	28	4.3%	36	3.4%
計	649	100.0%	1062	100.0%

4 相談対象者の学校区分

区分	相談件数	割合	延べ回数	割合
就学前	10	1.5%	11	1.0%
小学生	167	25.7%	331	31.2%
中学生	143	22.0%	225	21.2%
高校生	243	37.5%	374	35.2%
その他	53	8.2%	80	7.5%
不明	33	5.1%	41	3.9%
計	649	100.0%	1062	100.0%

5 相談の主訴 ※相談者の立場が不明（分類不可）だった相談を除く

(1) 子どもからの相談

区分	相談件数	割合	延べ回数	割合	
子どもに関すること	いじめ・嫌がらせ	17	7.2%	20	5.2%
	不登校・登校渋り	18	7.6%	37	9.5%
	暴力問題	0	0.0%	0	0.0%
	異性関係・性の問題	7	2.9%	35	9.0%
	対人関係・交友関係	32	13.5%	42	10.8%
	非行・不良行為	1	0.4%	5	1.3%
	心身の疾患・障がい	7	2.9%	13	3.4%
	学業・進路	17	7.2%	24	6.2%
	自分関連(性格など)	41	17.3%	73	18.8%
	インターネット・ゲーム関連	1	0.4%	2	0.5%
学校・教師に関すること	64	27.0%	93	24.0%	
家庭・私生活に関すること	21	8.9%	25	6.4%	
意見・問い合わせ	8	3.4%	11	2.8%	
その他	3	1.3%	8	2.1%	
計	237	100.0%	388	100.0%	

(2) 大人からの相談

区分	相談件数	割合	延べ回数	割合	
子どもに関すること	いじめ・嫌がらせ	40	10.4%	59	9.2%
	不登校・登校渋り	50	13.0%	88	13.8%
	暴力問題	0	0.0%	0	0.0%
	異性関係・性の問題	11	2.9%	12	1.9%
	対人関係・交友関係	17	4.4%	24	3.8%
	非行・不良行為	2	0.5%	3	0.5%
	心身の疾患・障がい	4	1.0%	4	0.6%
	学業・進路	11	2.9%	18	2.8%
	自分関連(性格など)	6	1.6%	7	1.1%
	インターネット・ゲーム関連	3	0.8%	3	0.5%
学校・教師に関すること	121	31.5%	182	28.5%	
家庭・私生活に関すること	51	13.3%	134	21.0%	
意見・問い合わせ	50	13.0%	74	11.6%	
その他	18	4.7%	30	4.7%	
計	384	100.0%	638	100.0%	

6 連携した案件

区分	相談件数	割合	延べ回数	割合
関係機関へ連携した案件	76	11.7%	121	11.4%

主な連携先(延べ回数)

小中学校(私立含む)	…32回	警察関係	…4回
高等学校(私立含む)	…42回	児童相談所	…2回
県教育委員会(教育事務所含む)	…28回	こども・家庭課	…4回
市町村教育委員会	…10回	私学振興課	…9回

結果の概要

- ・本年度1月末時点での相談は649件、延べ回数は1062回で、前年度同期と比較して、相談件数はわずかに減少したが、延べ回数はほぼ同程度である。(参考 R3:681件、1068回)
- ・子どもからの相談では「学校・教師に関すること」の相談が多く、次いで「自分関連(性格など)」「対人関係・交友関係」が多い。
- ・大人からの相談では「学校・教師に関すること」が最も多く、次いで「家庭・私生活に関すること」「不登校・登校渋り」「意見・問い合わせ」が多い。